



アプリケーションのダイヤル規則設定

管理者は、ダイヤル規則設定を使用して、ダイヤル規則の優先順位を追加およびソートできます。Cisco Unified CallManager Assistant などのアプリケーションのダイヤル規則は、ユーザがダイヤルする電話番号から自動的に数字を除去したり、電話番号に数字を追加します。たとえば、7桁の電話番号の先頭に、外線発信用の数字9を自動的に追加します。

Cisco Unified CallManager Assistant などのアプリケーションで、アシスタントは Assistant Console からディレクトリ検索を実行できます。ディレクトリ エントリを Assistant Console の [My Calls] パネルへドラッグアンドドロップできます。ドロップすると、エントリに含まれている番号宛にコールが発信されます。ダイヤル規則は、エントリに含まれる番号に対して、コールの発信前に適用されます。

次の各項では、ダイヤル規則設定について説明します。

- [ダイヤル規則の検索 \(P.28-2\)](#)
- [ダイヤル規則の設定 \(P.28-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.28-5\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.28-5\)](#)

ダイヤル規則の検索

ネットワーク内にはいくつかのダイヤル規則が存在することがあるので、Cisco Unified CallManager では、固有の条件を指定して、特定のダイヤル規則を見つけることができます。ダイヤル規則を見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco Unified CallManager の管理ページでは、ブラウザセッションでの作業中は、ダイヤル規則の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、ダイヤルの検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [コールルーティング]>[ダイヤルルール]>[アプリケーションダイヤルルール]の順に選択します。

[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示 (Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 最初の [検索対象: アプリケーションダイヤルルール、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [名前]
- [説明]
- [次で始まる番号]

ステップ 3 2 番目の [検索対象: アプリケーションダイヤルルール、検索条件:] ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- [が次の文字列で始まる]
- [が次の文字列を含む]
- [が次の文字列で終わる]
- [が次の文字列と等しい]
- [が空である]
- [が空ではない]

ステップ 4 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、[検索] をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



(注)

データベースに登録されているアプリケーションのダイヤル規則をすべて検索するには、検索テキストを入力せずに [検索] をクリックします。

検出されたアプリケーションのダイヤル規則のリストが表示されます。

ステップ 5 レコードのリストから、検索条件と一致するダイヤル規則をクリックします。

選択したダイヤル規則がウィンドウに表示されます。

追加情報

P.28-6 の「関連項目」を参照してください。

ダイヤル規則の設定

新しいダイヤル規則を追加する手順、および既存のダイヤル規則を更新する手順は、次のとおりです。ダイヤル規則の設計およびエラー チェックについては、『Cisco Unified CallManager システム ガイド』の「アプリケーションダイヤル規則設定のエラー チェック」を参照してください。

手順

ステップ 1 メニューバーで [コールルーティング] > [ダイヤルルール] > [アプリケーションダイヤルルール] の順に選択します。

[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示 (Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 次のいずれかの作業を行います。

- 新しいダイヤル規則を追加するには、[新規追加] ボタンをクリックし、[ステップ 3](#) に進みます。
- 既存のダイヤル規則を更新するには、対象となるダイヤル規則を見つけて ([P.28-2](#) の「ダイヤル規則の検索」を参照)、[ステップ 3](#) に進みます。

ステップ 3 該当するダイヤル規則情報の設定値を入力します ([表 28-1](#) を参照)。

ステップ 4 [保存] ボタンをクリックします。



(注) ダイヤル規則が複数ある場合は、ダイヤル規則の優先順位を変更できます。[P.28-5](#) の「ダイヤル規則の優先順位の変更」を参照してください。


追加情報

P.28-6 の「関連項目」を参照してください。

アプリケーションのダイヤル規則の設定値

表 28-1 では、[アプリケーションダイヤルルールの設定 (Application Dial Rule Configuration)] ウィンドウ内で使用可能な設定値について説明します。関連する手順の詳細については、P.28-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

表 28-1 ダイヤル規則の設定値

フィールド	説明
[名前 (Name)]	[名前 (Name)] フィールドに名前を入力します。この名前には、最長 20 文字の英数字を指定することができ、スペース、ピリオド (.)、ハイフン (-)、および下線文字 (_) を任意に組み合わせて使用することが可能です。アプリケーションのダイヤル規則名はそれぞれ固有の名前にしてください。
[説明 (Description)]	アプリケーションのダイヤル規則の説明を [説明 (Description)] フィールドに入力します。または、ブランクのままにします。
[次で始まる番号]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号の先頭部分の数字を入力します。 有効な値は、数字 (0 ~ 9)、プラス記号 (+)、アスタリスク (*)、およびポンド記号 (#) です。
[桁数 (Number of Digits)]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号の長さを入力します。1 ~ 100 の桁数、または +、*、# の記号を入力します。
[削除する合計桁数 (Total Digits to be Removed)]	Cisco CallManager で、このダイヤル規則を適用する電話番号から削除する桁数を入力します。0 ~ 100 の桁数を入力します。
[プレフィックスパターン (Prefix With Pattern)]	このアプリケーションのダイヤル規則を適用する電話番号にプリペンドするパターンを入力します。有効な値は、数字 (0 ~ 100)、プラス記号 (+)、アスタリスク (*)、およびポンド記号 (#) です。
[アプリケーションダイヤルルール優先順位 (Application Dial Rule Priority)]	ダイヤル規則の優先順位を高、低、標準のいずれかから選択します。  (注) このフィールドが表示されるのは、[プレフィックスパターン (Prefix With Pattern)] に情報を入力した場合です。

追加情報

P.28-6 の「[関連項目](#)」を参照してください。

ダイヤル規則の削除

ダイヤル規則を削除する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified CallManager の管理] で、[コール ルーティング] > [ダイヤル ルール] > [アプリケーション ダイヤル ルール] の順に選択します。

ステップ 2 削除するアプリケーションのダイヤル規則を見つけます。P.28-2 の「ダイヤル規則の検索」を参照してください。

ステップ 3 削除するアプリケーションのダイヤル規則の横にあるチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除] をクリックします。

アプリケーションのダイヤル規則を削除すると取り消せないことを警告するダイアログボックスが表示されます。

ステップ 4 ダイヤル規則を削除するには、[OK] をクリックします。削除操作を取り消すには、[キャンセル] をクリックします。[OK] をクリックした場合は、Cisco Unified CallManager は、そのアプリケーションのダイヤル規則をアプリケーションのダイヤル規則リストから削除します。



(注) 該当するダイヤル規則の横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除] をクリックすると、[アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示 (Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウから複数のダイヤル規則を削除できます。[すべてを選択] をクリックして [選択項目の削除] をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのダイヤル規則を削除できます。

追加情報

P.28-6 の「関連項目」を参照してください。

ダイヤル規則の優先順位の変更

ダイヤル規則の優先順位を変更する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [Cisco Unified CallManager の管理] で、[コール ルーティング] > [ダイヤル ルール] > [アプリケーション ダイヤル ルール] の順に選択します。



(注) 優先順位は、[アプリケーションダイヤルルールの設定 (Application Dial Rule Configuration)] ウィンドウから変更することもできます。

■ 関連項目

- ステップ 2** [アプリケーションダイヤルルールの検索と一覧表示 (Find and List Application Dial Rules)] ウィンドウで、ダイヤル規則を選択し、ダイヤル規則の横にあるチェックボックスをオンにします (または、ダイヤル規則名をクリックします)。[アプリケーションダイヤルルールの設定 (Application Dial Rule Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 3** 上矢印と下矢印を使用して、リスト内でダイヤル規則を上または下に移動します。
- ステップ 4** 優先順位を変更し終わったら、[保存] をクリックします。
-

追加情報

P.28-6 の「関連項目」を参照してください。

関連項目

- [ダイヤル規則の検索 \(P.28-2\)](#)
- [ダイヤル規則の設定 \(P.28-3\)](#)
- [ダイヤル規則の削除 \(P.28-5\)](#)
- [ダイヤル規則の優先順位の変更 \(P.28-5\)](#)